

# 1月特別研修 受講生募集中!

申込期限  
11月20日(火)

次のとおり、1月に研修センターで実施する特別研修の受講生を募集します。  
今年度の研修はこちらの研修で最後となります。ぜひ、業務改善、課題解決及び自己研鑽の総仕上げに、研修センター研修を御活用ください。



研修名	日時	場所
発想力	1月10日(木)～11日(金) 9:30～16:30	自治総合研修センター
論理力	1月15日(火)～16日(水) 9:30～16:30	自治総合研修センター
行政法	1月16日(水)～18日(金) 9:30～16:30	自治総合研修センター
簿記基礎(第2回)	1月21日(月)～22日(火) 9:30～16:30	自治総合研修センター
民法(第2回)	1月21日(月)～23日(水) 9:30～16:30	自治総合研修センター
経営学	1月29日(火)～30日(水) 9:30～16:30	自治総合研修センター
地方自治・公務員制度	1月28日(月)～30日(水) 9:30～16:30	自治総合研修センター
実践語学力養成講座	第1回 1月 8日～22日の毎火曜日 第2回 1月 9日～23日の毎水曜日 第3回 1月10日～24日の毎木曜日	8:50～17:00 広島市研修センターもしくは 広島市内施設

## 行政法

### 受講者の声

日程	1月16日(水)～18日(金)	業務を進める上で前例や経験だけに頼っていませんか？ 自立した行政運営のためには、全ての職員が行政法の知識を基礎とした法務能力を備える必要があります。 ●行政法の基礎知識を、テキスト中心の講義で学びます。
会場	自治総合研修センター	

定員 県20名、市町35名

対象 希望する職員

講師 社会保険労務士オフィスアース 得納 博さん

講師紹介

大手公務員試験専門学校の講師として、法律課目(憲法、民法、行政法等)の指導に携わる。また、大学など外部への出張講義も多い。

関連するコンピテンシー

専門性  
獲得



要所要所にポイントを置かれながらの講義でしたので、効率よく行政法全体を学ぶことができました。

具体的な例を挙げて説明してもらったので、とても分かりやすかった。これまで行政法について学ぶ機会がなかったため、基礎的なことから学べて良かった。

## 簿記基礎(第2回)

日程	1月21日(月)～22日(火)	地方公営企業会計、地方公会計制度、各種法人会計の基礎となる企業会計・複式簿記の基本的な仕組みや考え方、財務諸表の作成方法を習得します。 ●複式簿記の仕組、発生主義の考え方、勘定・仕訳のルール、財務諸表の作成方法など、企業会計と複式簿記の基本的事項を演習を通じて学びます。
会場	自治総合研修センター	

定員 県20名、市町30名

対象 希望する職員  
(業務で複式簿記に接する機会のある職員向け)

講師 東京リーガルマインド 小橋 仙敬さん

講師紹介

東京リーガルマインド講師。大手監査法人勤務を経て小橋公認会計士総合事務所入所。同社代表取締役副所長。自治体職員研修「管理会計研修」「財務会計研修」などの講義を担当。

関連するコンピテンシー

専門性  
獲得



eラーニングを利用できます  
事前学習(事後学習)としてパソコンで学習できます。  
【標準学習期間】3時間  
※初めて簿記を学ぶ初心者向けの内容です。  
※利用方法等の詳細は受講決定時に別途お知らせします。

## 民法(第2回)

### 受講者の声

日程	1月21日(月)～23日(水)	民法の知識は自治体業務に密接に関連し必要不可欠です。 この研修では3日間で民法の基礎知識、主に財産法(総則・物権・債権)について、ポイントを押さえて学びます。 具体的な事例を交えた講義で、民法の要点を初心者でも無理なく学ぶことができます。
会場	自治総合研修センター	

定員 県30名、市町35名

対象 希望する職員

講師 社会保険労務士オフィスアース 得納 博さん

講師紹介

大手公務員試験専門学校の講師として、法律課目(憲法、民法、行政法等)の指導に携わる。また、大学など外部への出張講義も多い。

関連するコンピテンシー

専門性  
獲得



身近な事例を取り上げて、わかりやすい表現でその根拠条文等を解説していただきました。

とても説明がわかりやすく内容も具体例をまじえて解説していただいたので実務で活かせる点が多いと感じました。

## 実践語学力養成講座

## 広島市との連携研修

日程	第1回 1月 8日～22日の毎火曜日 第2回 1月 9日～23日の毎水曜日 第3回 1月10日～24日の毎木曜日	国際的に対応できる英会話能力を高めるため、業務に必要な表現や、広島に関する表現などを学びます。 ●初日は実力診断及びディスカッショントレーニングを行います。2日目、3日目は窓口業務などでの会話や、日本や広島の文化、歴史、平和等の説明についての実践的な会話表現を学び、最終日に効果測定テストを行います。
会場	広島市研修センターもしくは広島市内施設	

定員 各回次につき県・市町あわせて2名程度

対象 希望する職員  
(※日常会話程度の英会話能力を有する者)

講師 外部講師




### 申込方法

- 職員ポータル上の研修支援システムから申し込んでください。
- 申込期限までに、所属の承認作業まで必ず済ませてください。  
教委・県警職員を除く。(教委・県警職員の方は、各研修担当部局を通じて申し込んでください。)



研修の概要等については、各所属に配付している「研修ガイド」または「研修センターホームページ」を参照してください。【問い合わせ先】研修運営担当 ☎082-247-8221 内線 5613・5616

ひろしま自治人材開発機構ホームページは  
ひろしま 人材開発 検索  クリック!  
<http://www.kenshu-hiroshima.jp/>

